



北リアスの風

1

地域医療福祉連携
室長あいさつ

2

地域医療福祉
連携室紹介

3

認定看護師の
紹介

4

リンパ浮腫外来の
紹介

地域医療福祉連携室長あいさつ

岩手県立久慈病院

副院長兼地域医療福祉連携室長兼

整形外科長兼災害医療科長

八重樫 幸典



地域医療福祉連携室長を務めます八重樫幸典です。
日頃より当院と連携を図って下さっている医療機関・介護施設・地域コミュニティの皆さまには大変お世話になり、心より感謝申し上げます。

地域医療福祉連携室は室長以下、看護師、医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）、事務員が活動しています。

業務内容としましては、

- ①他院や診療所からの患者さんの受入れと他病院への紹介
- ②退院時の医療・介護の調整
- ③患者相談・在宅医療相談窓口
- ④地域医療福祉連携室運営委員会の開催
- ⑤介護・医療に関する研修会の開催
- ⑥広報活動

などで、多岐にわたります。

まずは近隣の病院や診療所と連携し、患者さんがスムーズに診療していただけるように調整することを基本としています。急性期から回復期・在宅への円滑な移行を支援することにより、切れ目のない医療サービスの実現を目指しております。さらに必要に応じて久慈地域のみならず岩手県全域、さらには八戸方面の医療機関とも連携し、治療後の生活を見据え、患者さんが地域社会でその人らしく暮らせるように、他病院、診療所、介護施設、訪問看護ステーション、院外薬局、地域の皆様との連携を密にし、地域全体で患者さんを支える体制の強化に務めております。

患者さんやそのご家族様はもちろんのこと、医療機関、介護さらに福祉に関係する方々がお気軽にお越しいただき、地域の皆様が医療と社会福祉を十分受けて頂くことができるようお手伝いできる連携室を目指しています。

今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。





【入退院支援部門】

入院支援 灰玉平主任看護師
俣江看護師

退院支援 上田主任看護師
馬渡看護師
沢里看護師

入退院支援部門は、入院支援看護師と退院支援看護師で構成しています。

入院支援看護師は、入院を予定している患者さんやご家族が、入院生活や入院後の治療過程がイメージでき、安心して治療が受けられるよう説明を行います。また、地域の支援者との連携や、退院支援看護師や病棟看護師と情報共有を行い、支援をつないでいます。

退院支援看護師は、患者さんやご家族が安心して住み慣れた地域で退院後の生活を継続できるよう、退院に向けた支援を行います。入院早期から、ご家族・病棟看護師・担当ケアマネジャー・関連職種と共に、退院後の安心・安全な療養環境をカンファレンス等で共有し連携を図ります。退院後に必要な継続医療や、介護サービスの利用につなげる支援方法を大切にしています。

これからも、安心して治療を受けられ、退院後も不安が少なく地域での生活を継続できるよう支援して参りますので、不安な事や心配な事など、お気軽に声をかけていただきたいと思います。



【医療相談部門】

熊原上席医療社会事業士
佐々木医療社会事業士
櫻井医療社会事業士

当院には3名の医療社会事業士（医療ソーシャルワーカー）がおります。

病気やケガをすると「病気に関する心配や不安」「医療費や生活費、退院後の生活が心配」「制度の利用方法を知りたい」などといった、様々な心配事・困り事が起こってきます。そんな時に私たちが患者、ご家族様のご相談に応じ面談などを通して問題解決のお手伝いをしています。入院・外来を問わず、院内どこへでも赴きお話を伺っています。

また、当院スタッフや地域の医療・保健・福祉機関との連携の下、社会復帰や在宅移行への準備なども一緒に考え、必要なお手伝いをいたします。

ご相談は無料で、秘密は守られます。ご希望の方は、最寄りの当院スタッフ、若しくは1階の総合案内（患者サポート相談窓口）へお申し出ください。事前にお電話でご予約いただけますと、よりスムーズにご相談いただけます。お一人で悩まず、お気軽にご相談ください。



【地域医療連携部門】

濱谷事務補助員
松舘事務補助員
望月事務補助員

地域医療連携部門の担当業務として、外来患者紹介FAX予約、介護保険文書窓口となっており、各医療機関や保健師さんからの患者紹介窓口となっております。

予め、FAXにて受診予約をしていただきますと、事前にカルテ等の準備をしておくことができ、受診日当日の受付手続き、診察等の待ち時間も少なくなります。

混雑回避や待ち時間削減のためにも、FAX予約へのご協力をお願いいたします。

なお、当日受診をご希望される場合は、各医療機関より、直接診療科までご連絡くださいますようお願いいたします。



岩手県立久慈病院

認定看護師会

佐京 里美

久慈病院には、専門的な知識と高度な看護技術を備えた認定看護師が在籍し、患者さんご家族が安心して治療に臨めるよう支援しています。認定看護師は、各分野の専門性を活かし、医師・看護師・多職種と連携しながらより質の高い看護を提供しています。

認定看護師とは、日本看護協会の認定資格で、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践をし、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上を目標としている看護師です。

令和8年現在、当院に在籍している認定看護師は9分野「がん化学療法看護」、「緩和ケア」、「乳がん看護」、「感染管理」、「救急看護」、「透析看護」、「認知症看護」、「糖尿病看護」、「皮膚・排泄ケア」の9名となります。

地域支援病院である当院の認定看護師は、院内、地域の医療・介護従事者に教育的支援をもって関わり看護ケアの質向上を図っています。令和5年より、久慈地域の医療・介護従事者を対象に研修会を継続して開催しており、毎回30人程度の参加を頂いております。

認定看護師の専門性を活かしながら、地域の皆様に信頼される医療・看護を提供してまいります。

日々の看護ケアで疑問を抱いてる事や、こんな時はどうしたらよいだろう？などお困りの際には、解決できるよう一緒に考え支援をさせていただきます。また、研修会や施設訪問などにも対応しておりますので、どうぞお気軽にお声がけください。今後ともよろしくお願い致します。



リンパ浮腫外来の紹介

岩手県立久慈病院

リンパ浮腫外来担当療法士

山田 友紀 ・ 舘 咲

当院では2024年7月よりリンパ浮腫外来を開設いたしております。

主にがんの手術、放射線、薬などの治療後に発症した浮腫を対象に治療を行っております。

リンパ浮腫とは、体内のリンパ液の流れが悪くなって起こるむくみの事です。がんの手術、放射線、薬などの治療後に発症するものと、先天性（生まれつき）のものがありますが、ほとんどは、がんの治療後に発症するものです。

原因となる病気は乳がんや子宮がんが多いため、患者さんの約9割は女性です。重症化すると痛みの発生や日常生活に不便を生じることがありますので、軽症のうちに治療をして、悪化を防ぐ事が大切です。重症化した場合でも、治療により症状を改善する事が可能です。

リンパ浮腫外来

- ・ 診 療 日 : 毎週木曜日の午前（要予約）
- ・ 所 要 時 間 : 約60分～90分
- ・ 料 金 : 9,010円（保険外診療）
- ・ 診療の内容 : まずは医師が診察いたします。体調、リンパ浮腫の状態、炎症症状の有無などを確認し必要な場合には検査を行います。
その後、担当療法士が治療をいたします。皮膚のケア、マッサージ（リンパドレナージ）包帯や専用の弾性着衣による圧迫、運動、日常生活指導などを行います。

気になる症状がある方や受診を希望される方は、主治医またはリハビリテーション技術科までご相談ください。

よろしくお願いします





北リアスの風